

# 太平洋新国土軸構想推進協議会 P R 誌



# 虹の向こうに

(第 2 4 号)

---

## お知らせ

機関誌「虹の向こうに」は P D F 版で発行しています。引き続きのご愛読をお願い申し上げます。

---

## 目次

1. 太平洋新国土軸構想推進協議会の活動状況（平成 2 5 年度）
  2. 「国土形成計画」「広域地方計画」について
-

## 1. 太平洋新国土軸構想推進協議会の活動状況（平成25年度）

当協議会の平成25年度の活動状況は以下のとおりです。

### 1 会議の開催

- |         |     |       |        |       |
|---------|-----|-------|--------|-------|
| (1) 総会  | 議決  | 平成25年 | 7月31日  | (書面)  |
| (2) 幹事会 | 第1回 | 平成25年 | 5月28日  | (大阪市) |
|         | 第2回 | 平成25年 | 11月19日 | (大阪市) |

### 2 政策提言活動

次のとおり政策提言活動を実施した。

日時：平成25年8月21日

要望先：国土交通省、関係国会議員

### 3 研究活動

次のとおり学識経験者を講師に招き、講演会を実施した。

日時：平成25年11月19日

場所：大阪府咲洲庁舎 38階 会議室

演題：「国土計画を巡る最近の動きについて」

- ・国土を取り巻く現状と今後の動向
- ・新たな「国土のグランドデザイン」の構築
- ・国土強靱化に向けた取組み

講師：国土交通省総合政策局総務課

専門調査官 中川 敏正 氏

※新たな「国土のグランドデザイン」の構築については、国土交通省ホームページ  
([http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku\\_tk3\\_000043.html](http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk3_000043.html))  
に掲載されています。

### 4 機関誌（PR誌）の発行

「虹の向こうに」第24号を発行した。

## 2. 国土形成計画（全国計画）、広域地方計画について

国土形成計画法に基づき、今後概ね10ヶ年間に於ける国土づくりの方向性を示す計画として、平成20年7月4日に、国土形成計画（全国計画）が閣議決定されました。国土形成計画は、新しい国土像として、多様な広域ブロックが自立的に発展する国土を構築するとともに、美しく、暮らしやすい国土の形成を図ることとし、その実現のための戦略的目標、各分野別施策の基本的方向等を定めるものです。

また、広域地方計画は、平成20年7月に閣議決定された「国土形成計画（全国計画）」を受け、平成21年8月4日に決定されました。

広域地方計画は、広域ブロックの自立的発展に向け、概ね10年間の地域のグランドデザインをとりまとめたものです。

なお、国土形成計画（全国計画）の全文は国土交通省ホームページ  
([http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudokeikaku\\_fr3\\_000003.html](http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudokeikaku_fr3_000003.html))  
に掲載されています。

また、各ブロックの広域地方計画についても、国土交通省ホームページ  
([http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudokeikaku\\_tk5\\_000029.html](http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudokeikaku_tk5_000029.html))  
に掲載されています。

## ○国土形成計画（全国計画）（平成20年7月4日閣議決定）（抜粋）

### 第1部 計画の基本的考え方

#### 第2章 新時代の国土構造の構築

##### 第1節 新しい国土像

広域ブロック相互間や各ブロックと東アジア諸地域との交流・連携に当たっては、経済活動の結びつきや集積の状況を踏まえた連なり方のみならず、気候や風土等の特性などにも着目していく必要がある。このようなブロック間の連続的な連なりを、「21世紀の国土のグランドデザイン」において、国土を縦断方向に覆う気候や風土等の特性、さらには交流の歴史的蓄積やアジア・太平洋地域に占める地理的特性等を共有する大括りの圏域を21世紀を通じて明らかにしていくとされた、北東・日本海・太平洋新・西日本の4つの国土軸の構想とも重ねていくこととする。

### 第2部 分野別施策の基本的方向

#### 第4章 交通・情報通信体系に関する基本的な施策

##### 第2節 地域間の交流・連携を促進する国土幹線交通体系の構築

###### （1）総合的な陸上交通網の形成

第四次全国総合開発計画や21世紀の国土のグランドデザインにおいては、国土を縦貫あるいは横断し、全国の主要都市間を連結するものとして14,000kmの高規格幹線道路網が構想された。

地域相互の交流促進等の役割を担う地域高規格道路と一体となった規格の高い自動車交通網は、地域の自主性の下に進められる広域ブロックの自立的な発展に向け、大都市圏及び拠点性の高い都市を結ぶ高速鉄道網とともに、基幹的な高速陸上交通網の役割を果たすことが期待される。

具体的には、道路に関するこれまでの改革に沿って、最新の需要推計などを踏まえ、真に必要な道路整備は計画的に進めることとし、今後の具体的な道路整備の姿を示す中期的な計画に即して、高規格幹線道路をはじめとした基幹ネットワークのうち、県庁所在地など主要都市間を連絡する規格の高い道路、大都市の環状道路、拠点的な空港・港湾へのアクセス道路や国際競争力の確保のための道路などに重点をおいてコスト縮減を図りつつ効率的な整備を推進する。湾口部、海峡部等を連絡するプロジェクトについては、長期的視点から取り組む。



**ゆめのせて  
未来へ架ける  
海の道**

PRホームページ  
「ほほえみの道しるべ」  
<http://t-kokudojiku.jp/>

**太平洋新国土軸の実現に向けて、私たちは一体となって取り組みます。**

**太平洋新国土軸構想推進協議会**

静岡県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、  
愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県  
(一社)中部経済連合会、(公社)関西経済連合会、四国経済連合会、(社)九州経済連合会、  
東海商工会議所連合会、近畿商工会議所連合会、四国商工会議所連合会、  
九州商工会議所連合会

**太平洋新国土軸構想推進協議会事務局**

愛媛県企画振興部地域振興局交通対策課  
〒790-8570 松山市一番町四丁目4番地2  
TEL:089-912-2251 FAX:089-912-2249